

目 次	
議案の概要	…… 1～2P
一般質問・通告要旨	…… 3P
市政に関する一般質問	…… 4～6P
表決結果一覧	…… 6P

とうがね 市議会

だより

第179号 令和元年5月1日
 発行 東 金 市 議 会
 編集 議会報編集委員会
 東金市東岩崎1-1
 TEL.0475-50-1181



平成最後の八鶴湖の桜

当初予算

平成31年度東金市一般会計予算

【第10号議案】

歳入歳出予算の総額を183億9,000万円と定めることについて、議会の議決を求めるもの。

(原案可決・賛成多数)

平成31年度東金市国民健康保険事業特別会計予算

【第11号議案】

歳入歳出予算の総額を70億7,000万円と定めることについて、議会の議決を求めるもの。

(原案可決・賛成多数)

議案の概要

平成31年度東金市後期高齢者医療特別会計予算【第12号議案】

歳入歳出予算の総額を5億9,400万円と定めることについて、議会の議決を求めるもの。

(原案可決・賛成多数)

平成31年度東金市介護保険事業特別会計予算【第13号議案】

(次ページへ続く)

平成31年第1回東金市議会定例会は、2月27日から3月20日までの22日間の会期で開かれました。本定例会では、市長提出の20議案は全て可決されました。また、陳情2件は不採択となりました。一般質問では代表質問を1会派1名、関連質問を3名、個人質問を13名が一問一答方式で行い、市政全般についての議論が行われました。

平成31年第1回 東金市議会 定例会

平成31年度一般会計予算や東金市手数料条例の一部を改正する条例の制定など20議案を可決・同意



東金市議会
議長
小倉 治夫



東金市議会
副議長
上野 高志

平成31年第1回東金市議会臨時会が4月18日に開かれました。この臨時会において、正副議長の改選などが行われました。新正副議長は次の方々です。なお、臨時会の詳細は8月1日発行予定の議会だよりでお知らせします。



議会を傍聴しましょう
 【傍聴席は60席です】

次の定例会は、6月3日(月)午前10時から開会される予定です。(受付は午前8時30分から)
 また、請願・陳情の提出期限は5月27日(月)午後5時までです。
 詳しくは議会事務局まで TEL.0475-50-1181

平成31年度東金市介護予防支援事業特別会計予算

【第14号議案】

歳入歳出予算の総額を1,490万円と定めることについて、議会の議決を求めるもの。

(原案可決・賛成多数)

平成31年度東金市下水道事業特別会計予算

【第15号議案】

歳入歳出予算の総額を12億5,300万円と定めることについて、議会の議決を求めるもの。

(原案可決・賛成多数)

平成31年度東金市農業集落排水事業特別会計予算

【第16号議案】

歳入歳出予算の総額を3億1,900万円と定めることについて、議会の議決を求めるもの。

(原案可決・賛成多数)

平成31年度東金市病院事業特別会計予算

【第17号議案】

歳入歳出予算の総額を18億8,528万5千円と定めることについて、議会の議決を求めるもの。

(原案可決・賛成多数)

平成31年度東金市ガス事業会計予算

【第18号議案】

業務予定量を年度末供給戸数1万3,882戸、年間供給ガス量を1,355万8

千立方メートル、収益的収入を12億3,822万7千円、収益的支出を12億3,808万9千円、資本的収入を2,436万円、資本的支出を1億5,207万円と定めることについて、議会の議決を求めるもの。

補正予算

【第4号議案】

平成30年度東金市一般会計補正予算(第4号)

既定の予算額192億527万6千円から歳入歳出それぞれ2億22万円を減額し、予算の総額を190億505万6千円とすることについて、議会の議決を求めるもの。

(原案可決・賛成多数)

改正する条例

【第1号議案】

東金市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定

【第1号議案】

本年2月に超過勤務時間の上限が人事院規則で定められたことなどに伴い、本市の職員についても、国家公務員と同様に時間外勤務命令の上限時間を定めるなどの所要の措置を講ずるため、「東金市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例」の制定について、議会の議決を求めるもの。

(原案可決・賛成多数)

東金市手数料条例の一部を改正する条例の制定

【第2号議案】

公図の写しの交付に係る事務を廃止することに伴い、東金市手数料条例に関する所要の改正を行うため、「東金市手数料条例の一部を改正する条例」の制定について、議会の議決を求めるもの。

(原案可決・賛成多数)

(原案可決・全員賛成)

平成30年度東金市下水道事業特別会計補正予算(第2号)

【第7号議案】

既定の予算額14億1,430万円から歳入歳出それぞれ1,200万円を減額し、予算の総額を14億230万円とすることについて、議会の議決を求めるもの。

(原案可決・賛成多数)

平成30年度東金市農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)

【第8号議案】

既定の予算額3億4,600万円から歳入歳出それぞれ420万円を減額し、予算の総額を3億4,180万円とすることについて、議会の議決を求めるもの。

(原案可決・賛成多数)

平成30年度東金市病院事業特別会計補正予算(第1号)

【第9号議案】

既定の予算額21億4,539万9千円に歳入歳出それぞれ22億800万円を追加し、予算の総額を43億5,339万9千円とすることについて、議会の議決を求めるもの。

(原案可決・全員賛成)

その他

市道路線の廃止

【第3号議案】

市道路線の1路線を廃止しようとするについて、議会の議決を求めるもの。

(原案可決・全員賛成)

追加議案

【第19号議案】

監査委員である鈴木純夫氏が3月31日をもって任期満了となるため、同氏を引き続き監査委員として選任することについて、議会の同意を求めるもの。

(原案同意・賛成多数)

固定資産評価審査委員会の委員の選任

【第20号議案】

固定資産評価審査委員会の委員である



小林力氏が5月31日をもって任期満了となるため、同氏を引き続き当該委員として選任することについて、議会の同意を求めるもの。

(原案同意・賛成多数)

陳情

【陳情第11号】

「幼児教育・保育の無償化」に係わる制度の拡充、及び、国の地方自治体への十分な財政措置を求める意見書の提出を求める陳情

【陳情第12号】

「会計年度任用職員制度の施行に伴う、国の地方自治体への十分な財政措置を求める意見書」の提出を要請する陳情

【陳情第12号】

(不採択)

千葉県南市議会議長会

議員研修会



1月18日に茂原市民会館で、山梨学院大学法学部教授である、江藤 俊昭氏を講師に迎え、「議会改革について」を住民自治の根幹としての議会を作動させる」をテーマに議員研修会が行われました。

議会改革の意義や近年の各自治体の事例等について、各議員は熱心に受講しました。

※お知らせ

公職選挙法では、議員等は「選挙区内にある者に対し、いかなる名義をもってするを問わず、寄附をしてはならない。」とされていることから、東金市議会では、虚礼廃止を徹底すべく申し合わせています。



一般質問・通告要旨

新生みらいは代表質問及び関連質問、
その他は全て個人質問()内は会派名

(通告順)

※正・副議長及び議会運営委員長は、申し合わせにより一般質問を差し控えることとなっています。

石田 明 (新生みらい・代表質問)

- ◇当初予算について ①市長のスローガンに沿った編成について ②中長期的な政策展望について ③下水汚泥堆肥化に係る市長の考え方について
- ◇東千葉メディカルセンターについて ①東千葉メディカルセンターの運営状況について ②千葉県からの追加財政支援について
- ◇子どもへの虐待について ①東金市の現状について ②東金市における連携について ③虐待やいじめ等、子どもを把握するアンケート等について
- ◇小学校入学準備金・中学校入学準備金について ①各準備金の額と申請件数について
- ◇保育所について ①八坂台に開設される民間保育所について ②今後の保育所等の設立について
- ◇高齢者福祉施策について ①高齢者向けサービスの現状について
- ◇市の将来(20年後)の農業・農村の状況について ①現在の状況と将来の見通しについて
- ◇道路冠水について ①道水路のインフラ整備について



前嶋 靖英 (新生みらい・関連質問)

- ◇東千葉メディカルセンターについて ①経営力の強化について
- ◇小学校入学準備金・中学校入学準備金について ①市内公立中学校の制服の購入等について ②学年別に色分けされているジャージ等について ③学年別に色分けされているジャージ等の目的について
- ◇高齢者福祉施策について ①はり・きゅう・マッサージ等助成について
- ◇道路冠水について ①浸水箇所解消に向けた取り組みについて



塚瀬 一夫 (新生みらい・関連質問)

- ◇東千葉メディカルセンターについて ①患者送迎バスの進捗状況について ②病院への道路環境の整備について ③システム障害にかかる損失等について
- ◇市の将来(20年後)の農業・農村の状況について ①集積・担い手の状況、見通しについて ②基盤整備事業について



石崎 公一 (新生みらい・関連質問)

- ◇東千葉メディカルセンターについて ①追加財政支援の根拠等について ②千葉県への要望・提起事項について ③抜本的な改革について



前田 京子

(日本共産党・個人質問)

- ◇国民健康保険制度について ①国民健康保険税の引き下げについて ②子どもの「均等割減免」による国保税の軽減について
- ◇市内公共交通の利便性向上に向けた取り組みについて ①日吉台地区の公共交通の充実について ②市内循環バス運行拡大について ③乗り合いタクシーの市外運行と利便性向上について
- ◇東千葉メディカルセンターについて ①今後の経営見通しについて ②安定的かつ持続的な運営に向けた千葉県への要望事項について ③今後の病院機能の在り方について



佐竹 真知子 (公明党・個人質問)

- ◇次期総合計画について ①持続可能な開発目標SDGsの考え方をどのように取り入れるか ②子ども議会で提案のあった内容や若者の声をどう取り入れるか
- ◇重すぎるランドセルと子供たちの健康について ①教育委員会としての認識は ②どのような対策を講じているか ③文科省の通知と学校の実態は
- ◇外国人児童生徒の教育について ①外国人児童生徒の人数は ②就学案内通知状況は ③言語がネックとなって教育環境の中で困難な状況になっていないか ④学校現場での対応は
- ◇風疹予防接種について ①これまでの東金市における風疹対策について ②3歳から5歳男性を対象とする抗体検査とワクチン接種の3年間無料実施について ③予防接種の実施方法について ④抗体検査の実施方法について
- ◇終活支援制度について ①独居高齢者及び施設入居者数について ②自治体が終活支援をする葬儀生前契約事業について ③死亡手続きの窓口ワンストップ化について



水口 剛 (社会民主党・個人質問)

- ◇平成31年度当初予算について ①緊縮財政の背景と原因について ②緊縮財政を踏まえた31年度当初予算について ③前年度不用額、不納欠損、未納の処理と資産活用について
- ◇少子高齢化と人口減少の施策について ①少子化(出生数と特殊出生率)の現状と生み育てる施策について ②高齢化(人口、率と要介護数と率)の現状と施策(介護給付と居場所)について ③人口減少の動向と施策について
- ◇東千葉メディカルセンターについて ①追加支援(30億円)とメディカルセンターの三大苦(赤字、債務、資本金)の現状と見通し ②メディカルセンターの基本構造における「赤字体質」(東金市)、「抜本的経営改善」(千葉県)という議会答弁について ③2次保健医療圏の支援体制と許認可権を持つ県の責任の在り方について



宮沢 敬人 (蒼政会・個人質問)

- ◇平成31年度農林予算について ①平成31年度の予算編成について ②農業への支援について
- ◇生活保護について ①本市における生活保護の状況について ②就労可能者への対応について
- ◇生活困窮者自立支援法による支援について ①本市における生活困窮者自立支援法による支援状況について ②自立支援事業の問題、課題について
- ◇認知症対策について ①認知症患者への対応について ②認知症予防について
- ◇老人福祉センターについて ①運営状況について ②今後の運営について
- ◇子育て支援について ①ファミリーサポートセンターについて



中村 美恵 (蒼政会・個人質問)

- ◇市民参加について ①市民アンケート調査について ②地区懇談会について
- ◇庁内の策定体制について ①若手職員の参画について ②女性職員の参画について
- ◇市長の目指す千葉県子育て環境ナンバーワンについて ①子育て世代ニーズについて ②認定こども園について ③子育てアプリについて
- ◇スポーツ施設の活用について ①東金アリーナの有効活用について ②東金青年の森野球場の有効活用について
- ◇ネーミングライツについて ①本市の取り組み状況について ②導入により期待される効果について
- ◇大学連携について ①城西国際大学との連携による地域スポーツの活性化について



布施 満明 (公明党・個人質問)

- ◇消防防災について ①消防団員の推移について ②消防団員の活動について ③学生消防団員について ④自主防災組織との連携について
- ◇污水处理について ①公共下水、農集排及び単独・合併浄化槽、未処理それぞれの割合について ②汚泥のたい肥化について
- ◇こども園化について ①こども園化に向けたソフト面の進捗状況について ②こども園化に向けたハード面の計画状況について
- ◇民間保育園について ①八坂台の民間保育園の募集状況について
- ◇幼児教育の無償化について ①幼児教育の無償化の予定について
- ◇オリーブの生産について ①オリーブの作付け状況について



伊藤 博幸 (蒼政会・個人質問)

- ◇次期総合計画について ①地区懇談会等について ②素案づくりにおける考え方について
- ◇定住促進について ①移住定住の傾向について ②具体的な取り組みについて
- ◇消防団の活動について ①消防団活性化検討委員会について ②ポンプ車両整備計画について ③機庫建て替えについて
- ◇教職員の働き方改革について ①積極的な休暇の取得をするための取り組みについて ②支援員や相談員等の配置について ③保護者や地域の総合的な取り組みについて ④「校務支援システム」の導入について
- ◇子供の読書活動推進計画について ①その現状と内容について ②計画の実現に向けた今後の取り組みについて



上野 高志 (公明党・個人質問)

- ◇基本計画策定について ①地方創生総合戦略との関連について ②策定スケジュールについて ③地区懇談会の成果と評価について ④今後の進行計画について ⑤意見集約の方法について ⑥外部専門家参画の考え方と計画について ⑦近隣地域との連携について ⑧評価段階での市民参加について
- ◇防犯対策について ①東金市での体制と活動内容について ②犯罪の推移と傾向について ③犯罪対策について ④防犯ボックスの状況について ⑤防犯ボックスの運用について ⑥新規対策の導入について ⑦課題と今後の取り組みについて
- ◇新学習指導要領への対応について ①確かな学力の捉え方について ②伝統や文化に関する教育の充実について ③道徳教育の充実について ④体験学習の充実について ⑤言語能力や外国語教育の取り組みについて ⑥理数教育の充実について ⑦主権者教育や防災・安全教育について ⑧情報活用能力向上について ⑨部活動について ⑩児童生徒の発達支援について ⑪総合的に見た市の教育課題について
- ◇ICT利活用について ①タブレットやPC入れ替えの全体計画について ②平成31年度計画について ③主な活用事例とその評価について ④いじめ対策へのSNS活用について ⑤課題と今後のネライについて



佐久間 治行 (蒼政会・個人質問)

- ◇歳入増加策について ①短期的政策について ②長期的政策について
- ◇小中学生の学力向上について ①「確かな学力」のとりえ方について ②「確かな学力」向上の必要性和取り組みについて
- ◇「早寝早起き、朝ご飯運動」について ①市内小中学校における「早寝早起き、朝ご飯運動」の必要性和取り組みの現状について
- ◇「教育の街東金」の構築について ①「学力向上推進による、東金ブランド力向上政策」にかかる市長の見解について
- ◇不登校児童生徒について ①不登校児童生徒解消に向けた取り組みとその成果について
- ◇児童虐待について ①市内の現状と対策について
- ◇小規模校の学校運営について ①地域コミュニティの拠り所、及び「移住・定住促進」という側面からみた学校の必要性について ②小規模校のメリットを最大化する取り組みについて
- ◇「道の駅みのりの郷東金」の運営について ①加工所における東金の新たな特産品開発の進捗状況について ②レストランにおける「ご当地グルメ」の開発について ③レストランの収益見通しについて



小倉 治夫 (東嶺会・個人質問)

- ◇東金市の観光について ①資源・施策について
- ◇東千葉メディカルセンターについて ①累積赤字の対策について ②財務体質の改善について ③前定例会の見解について



相京 邦彦 (東嶺会・個人質問)

- ◇東金市の審議会等の指針作成について ①指針の概要について ②区長制度について
- ◇次期総合計画の策定について ①地区別懇談会等について ②市民意見の集約について
- ◇東千葉メディカルセンターについて ①第3期中期計画について ②県ほかからの財政支援について
- ◇東金市の観光施策について ①観光資源について
- ◇市史編纂事業について ①市史編纂に向けて今後の対応・進め方
- ◇東金図書館、中央公民館など生涯学習施設について ①老朽化施設について ②図書館及び公民館の活動について



坂本 賀一 (蒼政会・個人質問)

- ◇街路樹について ①上宿区の街路樹を植えた経緯について ②街路樹の所有者について ③歩道利用の安全性について
- ◇東金市立図書館について ①東金市立図書館の現状について ②図書館サービスの新たなサービス展開について
- ◇東金駅東側の開発構想について ①中心市街地活性化について ②東金市役所第一庁舎などの耐用年数について ③このエリアの開発構想について



櫻田 あや子

(日本共産党・個人質問)

- ◇生活保護制度について ①生活保護利用の状況について ②生活保護制度の周知について ③ケースワーカーについて ④エアコン設置について ⑤無料低額宿泊所について
- ◇児童虐待について ①東金市での児童虐待の状況と認識について ②児童虐待への対応策について
- ◇新ごみ処理施設整備事業について ①新ごみ処理施設整備事業の周知について ②市民からの意見や要望について ③施設整備基本計画について



市政に関する一般質問

一般行政

下水汚泥堆肥化に係る市長の考え方について



新生みらい 石田 明

問 私は以前より、下水道事業への一般会計繰入金の抑制の一助として、汚泥処分費の縮減を目的とした汚泥堆肥化事業を推進すれば歳出削減が期待され、将来の東金市の財源を補うことができるものと考えている。これは、まさしく市長が提唱する「未来につけを残さない財政再建」に資する事業であると思うが、市長の考えは。

答 下水道事業は、施設の老朽化や利用人口の減少などにより、今後も厳しい運営が続くことが見込まれ、現在、事業運営の改善に繋がる様々な取り組みを進めている。汚泥堆肥化事業もその一つとして検討が進められてきており、国が推奨する下水汚泥の再生利用という観点から、本事業の取り組みの方向性については理解をしている。

医療行政

東千葉MCに対する追加財政支援に係る千葉県との協議について



新生みらい 石崎 公一

問 千葉県から東千葉メディカルセンターに対する三十億円の追加財政支援策が示されたが、千葉県が今回の支援を決定した背景について伺う。また、追加財政支援の協議に県議会議員が同席したことになっているが、どのような役割を担ったのか。

答 千葉県の東千葉メディカルセンターに対する支援理由については、同センターが県立東金病院の機能を引き継ぐ病院で、救命救急センターを有する地域の中核

教育行政

市立公立中学校の制服類の購入等について



新生みらい 前嶋 靖英

問 現在、市内公立中学校に入学するためには制服上下、ワイシャツ、ジャージ上下、バッグ、シューズ等多岐に渡り、総金額も約5万5,000円が必要とされる。保護者の負担はかなり過重ではなからうか。義務教育における経済的な負担は極力軽減するよう配慮すべきではないか。

答 教育委員会としても過度な負担にならぬように配慮することを学校に指導しているし、軽減は大切なことと認識している。学年別の色指定には教育的な意義があるが、経済的負担が増加するので校長会で検討するよう働きかけていく。

問 現在、市内公立中学校に入学するためには制服上下、ワイシャツ、ジャージ上下、バッグ、シューズなどに別々の色線を付しているようだが、それは絶対に必要なものなのか。一方、市内の販売店の間では、適正価格を疑わせるような熾烈なサービス合戦を展開しているようだが、当

局はどう考えているのか。

答 市内の販売店間の熾烈なサービス競争は認識しているが、販売価格に対する制限や学校ごとの販売店の指定は、独占禁止法に抵触するので介入できない。

医療行政

東千葉メディカルセンターによる患者送迎バス運行の進捗状況について



新生みらい 塚瀬 一夫

問 東千葉MCが寄贈を受けた車両を活用して、患者の無料送迎を予定しているとの答弁が十二月定例会であったが、その後の進捗状況は。

答 東千葉MCに寄贈された患者送迎用車両の運行については、病院を運営する地方独立行政法人東金九十九里地域医療センターと設立団体である東金市及び九十九里町と協議を実施するとともに、十二月に実施した院内でのアンケート調査を踏まえ、九十九里町保健福祉

医療行政

東千葉メディカルセンターへの千葉県の継続的な支援について



日本共産党 前田 京子

問 千葉県は「東千葉メディカルセンター」に対し、30億円の追加財政支援を行うことになったが、三次救急を担う限り赤字経営は変わらなず、根本的な問題解決にはならない。三次救急という、広域な医療は千葉県が病院運営に責任を果たすべきと考えるが、千葉県の支援について見解を伺う。

答 民間病院で担うことが難しい不採算医療を確保することは重要であり、公立病院が果たすべき役割であると認識している。また、質の高い医療を継続して提供する体制を構築することも強く求められている。

問 千葉県は「東千葉メディカルセンター」に対し、30億円の追加財政支援を行うことになったが、三次救急を担う限り赤字経営は変わらなず、根本的な問題解決にはならない。三次救急という、広域な医療は千葉県が病院運営に責任を果たすべきと考えるが、千葉県の支援について見解を伺う。

福祉行政

自治体が終活支援をする葬儀生前契約支援事業について



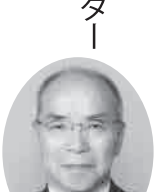
公明党 佐竹 真知子

問 横須賀市ではエンディングプランサポート事業、また、大和市では葬儀生前契約支援事業というように、自治体により、高齢者が亡くなった後の納骨等の終活支援を行う動きが広がっているとのことであるが、この事業についての本市の見解は。

答 横須賀市や大和市では、身寄りがなく、一定の収入以下であることなどの条件を満たす高齢者のうち、希望する方を対象として、葬儀生前契約支援事業等増進に取り組みたい。

医療行政

東千葉メディカルセンターへの千葉県の追加財政支援について



社会民主党 水口 剛

問 千葉県から30億円の追加財政支援が予定されているが、これは今後10年間で見込まれる不足額29億9,600万円に充てられるものなのか。

答 千葉県からの追加財政支援については、こうした資金不足に対してまとまったお金ということではない。既に計画と実績が乖離している状況であり、収益を上げて経費を削減しなければ30億円も無くなってしまう懸念もある。

農林行政

平成31年度農林予算について



蒼政会 宮沢 敬人

問 農業後継者が減少している中、いかに農業の担い手を見つけ、農地の集約化や保全を図っていくかは重要な課題である。予算の確保は必要不可欠だと思いが、当局の見解を伺う。

答 農業後継者問題は、全国的な問題であり、国においても新規に就農する方への農業次世代人材投資事業策に繋がっている。

問 農業後継者が減少している中、いかに農業の担い手を見つけ、農地の集約化や保全を図っていくかは重要な課題である。予算の確保は必要不可欠だと思いが、当局の見解を伺う。

や、農地を有効的に貸貸させるための多面的機能発揮促進事業など多くの事業を打ち立てている。それらの事業を有効的に活用し、担い手や後継者の確保、農地や農業施設の維持など今後の東金市の農業・農村環境の保全に努めていきたい。

スポーツ振興行政

城西国際大学との連携
による地域スポーツの
活性化について



蒼政会
中村美恵

問 本市にある城西国際大
学は、多くの学生、優秀な指導
者を擁し、様々なスポーツに係
る部活動も活発である。今後
の市の取り組みにおける同大
学との連携・協力はより一層必
要であると考えているが、スポ
ーツを通じた大学との連携の
展望について伺う。

答 城西国際大学には、これ
までも様々な分野で市に対し
協力をいただき、スポーツの分
野では、毎年主催するサッカ
ー、剣道、柔道等の大会など、
地域のスポーツ振興において

教育行政

市史編纂事業及び
デジタル歴史館事業の
進捗状況について



東嶺会
相京邦彦

問 これまでも一般質問
において、東金市の市史編
纂事業の取り組みとデジ
タル歴史館事業について、
取り上げてきたが、この事
業の進捗状況は。

答 市史編纂については、資
料の収集、整理と研究を継続
することを基本とし、歴史資
料の整理やデータベース化
などの作業を行った後、資料
編の追加及び通史編の修正
に取り組んでいきたい。

教育行政

東金市の児童虐待の
現状と対策について



蒼政会
佐久間治行

問 東金市における児童
虐待の現状と対策はどの
ようになっているのか。

答 本市では、児童虐待の早
期発見及び適切な保護、また
は支援を図るため、児童福祉
法に基づく東金市要保護児
童対策地域協議会(要対協)

教育行政

教職員の働き方改革に
ついて



蒼政会
伊藤博幸

問 教職員の心身を健康
に保つことが出来る環境
を整えることは、子ども
たちに必要な教育活動を
効率的に行うために重要
であると考えている。そこ
で、市内小中学校の教職員が
積極的に休暇を取得でき
る取り組みについて伺う。

答 東金市教育委員会では、
教職員の休暇取得に関して、校
長会議を通して計画的・積極
的な取得を促している。また、

医療行政

東千葉メディカルセンター
の改善に向けた
弾力的な経営について



東嶺会
小倉治夫

問 東千葉MCの経営改善
の取り組みは、これまでも行
つてきているが、経営改善の
視点から、不採算部門の取り
扱いを念頭に入れる必要が
あるのではないかと。平成37年
4月のフルオープンまでの間
は、不採算部門を一時休止に
するなど、弾力的に経営し、
体力をつけながら、フルオー
プンしていくような考えは
ないか。

答 救急医療、小児医療、周
産期医療といった採算をと
ることが極めて難しい政策
医療を提供しながら、収益の

一般行政

消防団員の
活動について



公明党
布施満明

問 有事の際以外にも、消
防団は年間行事が多いよ
うに見受けられる。団員が
意識を持ち、手分けして行
事に参加していればよい
が、消防団員からは、いつ
も同じメンバーが行事参
加しているとの声が聞か
れる。年齢層も子育て世代
である30代、40代が中心で
あり、家庭を犠牲にしなが
ら消防団活動をしている
方もいるのではないかと。今
の時代は多様な価値観が
あふれており、地域活動へ
の希薄化が顕著になってき
ている。ますます消防団の

答 今年度から団員数の減
少を食い止め、消防団の活
性を高めることを目的とし
て、東金市消防団活性化検討
委員会を設置しており、その中
で様々な検討をしていきたい。
しかしながら、訓練や行事に
は意味があり、回数を重ねる
ことで効果が出るものもある
ため、訓練の価値や求心力
といったものも含めて意見集
約が出ればよいと考えている。

一般行政

基本構想策定について



公明党
上野高志

問 次期総合計画におい
て、公共施設やインフラ、他
市町と連携した地域公共交
通等の活用やコスト負担の
共有について、どのように
考えているのか。

答 今年度から段階的に基本
計画や実施計画を策定し、
KPI(重要業績評価指標)
を設定してPDCAサイク
ルで評価、修正、見直しをし
ていくことが示されている
が、どのように市民の意見
を反映させるのか。

答 次期総合計画は、人口
減少、少子高齢化が加速し、

インターネットで本会議を見よう

～スマートフォン、タブレット端末でも視聴できます～

傍聴に来られない方も
本会議の映像を
ご覧いただけます。
また、後日「録画」による配信も
行っています。



☆議会インターネット中継視聴方法☆

- ①東金市役所ホームページトップ画面の「市議会」をクリックする。
- ②市議会のページの「インターネット中継」をクリックする。

※東金市役所のホームページアドレスは下記のとおり
<http://www.city.togane.chiba.jp/>

市政に関する一般質問 3

建設行政

歩道利用の安全性について



蒼政会
坂本 賀一

問 県道・三越のある交差点から不二家までの歩道が整備されている道路に、街路樹が植えられているが、場所によって街路樹が歩道を狭くし、利用者の安全を脅かしている状況が見受けられる。そこで、東金市が樹木の伐採などを行うことができるのか伺う。

答 街路樹の設置の目的としては、歩道と車道の分離、歩行者等の飛び出しの防止、まちの景観上の快適性の向上、日陰の形成、自動車の排気ガス影響の緩和など、治道の良好な生活環境の確保、また市街地の良好な公共空間の形成をする役割を有しており、本道路には必要なものであると考えている。

福祉行政

生活保護制度の利用状況について



日本共産党
櫻田あや子

問 本市の平成30年度の生活保護受給者は643世帯844人であり、高齢者世帯が50%を超え、うち90%が単身世帯である。保護率は14・28パーミルで、1,000人中14・28人が受給している。厚生労働省の昨年5月の発表では、生活保護制度の受給資格がある人のうち、実際に利用している人の割合である捕捉率が22・9%という推計結果が示された。東金市はこの捕捉率に對しどのように考えるのか。

答 市内に生活保護基準より低い経済状況で生活している方がいる可能性があることは認識している。しかし、生活保護の相談を行う中で、むやみに申請をさせないなどの行為は一切しておらず、申請を受け付けた上で、資産の状況、親族の扶養の可否、働いて収入を得る能力の有無などを調査して生活保護の要否を適切に判断していると考えている。そのようなことから、生活に困窮して保護の必要な方については、生活保護が支給されていると考えている。

◆平成31年第1回定例会 表決結果一覧◆

議案番号		件名	結果	布施満	中村美恵	宮沢敬人	前嶋靖英	伊藤博幸	土肥紀英	坂本賀一	上野高志	相京邦彦	佐久間治行	櫻田あや子	清宮利男	前田京子	佐竹真知子	水口剛	石田明	小倉治夫	宋倉敬文	塚瀬一夫	渡辺直樹	石崎公一	宮山博	賛成	
※結果欄の意味は次のとおりです。 「○」＝賛成 「×」＝反対 「可」＝可決 「同」＝同意 「欠」＝欠席 ※議長(清宮 利男 議員)は議案の表決に加わりません。																											
1	東金市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について		可	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	×		×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	17
2	東金市手数料条例の一部を改正する条例の制定について		可	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	20
3	市道路線の廃止について		可	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	20
4	平成30年度東金市一般会計補正予算(第4号)について		可	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	×			×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	17
5	平成30年度東金市国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)について		可	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	×			×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	17
6	平成30年度東金市介護保険事業特別会計補正予算(第3号)について		可	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	×			×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	17
7	平成30年度東金市下水道事業特別会計補正予算(第2号)について		可	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	×			×	○	×	×	○	○	○	○	○	○	16
8	平成30年度東金市農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)について		可	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	×			×	○	×	×	○	○	○	○	○	○	16
9	平成30年度東金市病院事業特別会計補正予算(第1号)について		可	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	20
10	平成31年度東金市一般会計予算について		可	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	×			×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	17
11	平成31年度東金市国民健康保険事業特別会計予算について		可	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	×			×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	17
12	平成31年度東金市後期高齢者医療特別会計予算について		可	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	×			×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	17
13	平成31年度東金市介護保険事業特別会計予算について		可	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	×			×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	17
14	平成31年度東金市介護予防支援事業特別会計予算について		可	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	×			×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	17
15	平成31年度東金市下水道事業特別会計予算について		可	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	×			×	○	×	×	○	○	○	○	○	○	16
16	平成31年度東金市農業集落排水事業特別会計予算について		可	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	×			×	○	×	×	○	○	○	○	○	○	16
17	平成31年度東金市病院事業特別会計予算について		可	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	×			×	○	×	○	×	○	○	○	○	○	16
18	平成31年度東金市ガス事業会計予算について		可	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	20
19	監査委員の選任について		同	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	×			×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	18
20	固定資産評価審査委員会の委員の選任について		同	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	×			×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	18



平成30年度
議会報編集委員会

委員長 土肥 紀英
副委員長 水口 剛

委員 布施 満明
中村 美恵
石田 明

※次号(第180号)より、令和元年(平成31年度)議会報編集委員会による編集となる予定です。